



8. 9月号

# 麻布幼稚園だより

AZABU kindergarten

令和 2 年 8 月 25 日  
港区立麻布幼稚園  
園長 藤田 智子

## 麻布幼稚園の夏と 2 学期の始まり

夏休み明けの幼稚園。前日までは静かだった園舎内が、一気に明るくにぎやかになりました。生き生きとエネルギーあふれる子どもたちと過ごす麻布幼稚園の2学期がとても楽しみです。

今年は、例年に比べ短い夏休みでしたが、それぞれのご家庭ではどのように過ごされましたでしょうか。夏休み明け、子どもたちは、夏休みに経験したことを友達や教師に話したり、自分たちの遊びに再現して楽しんだりしながら、久しぶりに会った友達との距離を縮め、園生活のリズムを取り戻していきます。学級のみみんなで楽しく過ごす時間をもちながら、それぞれのペースで園生活を軌道に乗せていけるよう、全教職員で温かく見守っていきたいと思います。



### 麻布幼稚園の夏

#### 【学びの夏】

夏季休業期間は、私たち教員が園外での研修に参加する期間でもあります。今年は、感染症予防対策のため、研修によってはオンライン配信になったり、書面研修になったりしました。会場で行うものについても、入場制限があったり座席の間隔が離れていたりと、昨年度までとは異なる形での研修となりました。教員が受けた研修の一部を紹介します。(紙面の都合上、学年から1名の教員の研修について掲載させていただきます。)

柳澤先生…『アレルギー疾患対応』研修を受けました。アレルギー疾患についての基礎的な知識やエピペンの打ち方などアレルギー症状への対応方法を学びました。アレルギー疾患は対応によっては命を左右しかねないことを再認識し、気持ちが引き締められました。子どもたちが安心安全な園生活を送ることができるよう、丁寧な対応を心掛けていきたいと思います。

川島先生…『就学前教育と小学校教育の円滑な接続』についての研修を受講しました。幼稚園では、日々の遊びの中で、小学校教育の様々な教科へ繋がる「学びの基礎」を経験しています。この学びをもとに、小学校では、各単元教科の学びを積み重ねていきます。小学校教育への円滑な接続を願い、個々の幼児の良さや課題を保護者の皆様と共有し、楽しい小学校生活につながるように援助していきたいと思います。

鈴木先生…『港区立児童発達支援センターぱおでの実習』に参加しました。日々通園のクラスで実際に子どもたちと関わり、保育の様々な工夫や実践を学びました。その中でも、教師の問い掛けや幼児の返事に拍のリズムを付けると、楽しく答えることができるようになるという工夫が印象的でした。実習で学んだ様々なことを2学期からの保育に生かし、明るく楽しい学級づくりに努めたいと思います。

その他の教員も、特別支援教育や発達に即した教材研究など、様々な研修・研究を行いました。

裏面に続く

そして、私は、幼稚園における新型コロナウイルス感染症への対応や、幼児教育無償化、幼児教育の質の向上など、今日的な課題について、文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 井上 睦子様より具体的な取組を交えてお話を伺いました。現状を把握した上で適切な対応を行い、学びの基礎となる大切な時期である幼児期の教育の質をいかに向上させていくかということについて深く考えた研修でした。

## 【園舎の夏】

麻布幼稚園園舎の夏についてもお知らせします。

夏休みに入ってからすぐに、既存棟のみんなの部屋の工事が始まりました。床を全てはがし、床暖房が設置されました。床材も新しいものになり、気持ちの良い空間になりました。既存棟側は、昨年度の工事で、幼児トイレの半分が新しくなり、職員室が園庭や増築棟が見渡せる園庭側に移設され、廊下や保育室の照明がLEDに変わりました。過ごしやすくするための整備が進んでいます。

## 2学期の始まり

いよいよ2学期が始まりました。

1学期末に2学期以降の予定についてお知らせしましたが、感染症等の状況を受け、予定を変更させていただく部分も出てきました。

弁当開始時期については、8月21日の教育委員会からのメールを受け、予定を変更させていただきます。

昼食は、学級内に配置するテーブルの間隔を広くとるために、1つの学級が2つの保育室を使用して食事をするという方法で行います。年長組は、増築棟2階の2部屋を使って分散して食事をします。年中組・年少組は、各学年の2つの保育室を1学級の幼児が半数ずつ分かれて使います。これによって、年中組・年少組は、各学級、隔日の弁当日とさせていただきますこととなります。このような方法で、9月14日より学級ごとに順次弁当を開始していきます。弁当のある日は午後までの保育となります。各学級の弁当日や降園時刻につきましては、行事予定をご覧ください。リスクを避けつつ、経験を増やしていくことができるよう、工夫しながら対応していきたいと思っております。弁当時の飛沫感染リスク対応として、各テーブルに衝立を置くことは1学期にお知らせしました通りです。

9月に予定していた年長組の遠足については、現状を踏まえ中止とさせていただきますが、当日、園内で遠足ごっこを行うことに加え、年長組には別日に新たに生け花の会を実施させていただきますことにしました。

その他の2学期の行事予定につきましては、今後の感染症等の状況を踏まえてその都度対応していきます。毎月の園だよりをご確認ください。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2学期は、日常の遊びや生活が充実してくると共に、スポーツデーや作品展など節目となる行事もあります。様々な経験を通し、子どもたちの力が大きく伸びる時期です。2学期も子どもたちの園生活が豊かなものとなるよう工夫し、子どもたちの成長を楽しみに、教職員一同、張り切って教育活動を進めてまいります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

